

赤潮・有害プランクトン情報（第1報－9）

福岡県水産海洋技術センター
令和6年7月18日

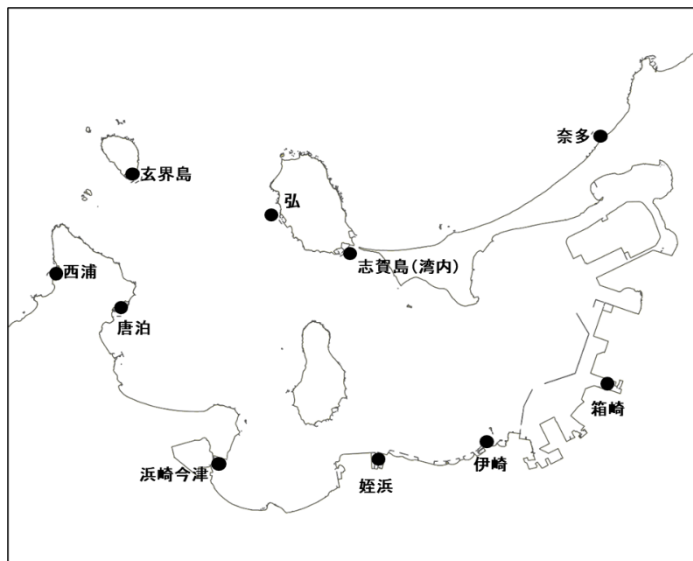
7月18日に博多湾沿岸の港の海水を調査した結果、有害プランクトンのカレニア・ミキモトイが引き続き確認されました。

カレニア・ミキモトイは魚介類に有害で、数千細胞を越えると魚介類がへい死することがあります。特にアワビ等では、より少ない細胞数でもへい死することがあります。

カレニア・ミキモトイが増加傾向にあります。船艙での活かしや港内での蓄養はなるべく避け、陸上水槽への収容や鮮魚出荷に切り替えるなどの対応を取ってください。

センターでは引き続き調査を行いますので、今後の情報に注意してください。

調査結果(7/18)



調査点	1mLあたりの細胞数
奈多	14
弘	26
志賀島(湾内)	219
玄界島	3
箱崎	213
伊崎	66
姪浜	755
浜崎今津	5
唐泊	2
西浦	0

連絡先 福岡県水産海洋技術センター
漁業環境課 江頭・江崎・池浦
092-806-0884